

かてい
しょう
家庭でできる「省エネ」のコツ

「娯楽」編



リモコンは待ち状態でも、テレビはエネルギーを消費しています。主電源で消しましょう。旅行など、長期不在の時はプラグを抜くようにしましょう。また、テレビ画面は静電気でホコリを寄せ付けやすいので、こまめに掃除をしましょう。



テレビを見ない時は消す

年間で電気16.79kWhの省エネ

約450円の節約

※液晶テレビで、1日1時間テレビ(32V型)を見る時間を減らした場合



画面は明るすぎないようにする

年間で電気27.10kWhの省エネ

約730円の節約

※液晶テレビで、テレビ(32V型)の画面の輝度を最適(最大→中間)に調節した場合



テレビゲームをしたあと、消していますか？

テレビゲーム機の電源を消すと、テレビ画面には何も映っていないので忘れがちですが、テレビの電源は入ったままになっています。ゲームをしたあとは、必ずテレビの電源も切るよう気をつけましょう。



低電力モードを活用して、使用していないときの消費電力を削減しましょう。パソコンの電源を切るときには、プリンタなどの周辺機器の電源も忘れずに切りましょう。

使わない時は電源を切る

- デスクトップ型の場合

年間で電気31.57kWhの省エネ

約850円の節約

- ノート型の場合

年間で電気5.48kWhの省エネ

約150円の節約

※1日1時間利用時間を短縮した場合

電源オプションを見直す

- デスクトップ型の場合

年間で電気12.57kWhの省エネ

約340円の節約

- ノート型の場合

年間で電気1.50kWhの省エネ

約40円の節約

※電源オプションを「モニタの電源をOFF」から「システムスタンバイ」にした場合(3.25時間/週、52週)



スクリーンセーバーは省エネ？

スクリーンセーバーは、パソコンを一定時間操作しないと自動的に画面の表示を変える機能です。画面の焼き付きを防止することを目的としたものであり、省エネを目的とした機能ではありません。特に3Dのスクリーンセーバーは描画処理にCPUパワーを多く使うため、低電力モードとは異なりパソコン操作をしていないのかえって消費電力があがるものもあります。スクリーンセーバーでは消費電力は上がりません。パソコンの省エネは、低電力モードの活用や長時間使わないときには電源を切ることで対処しましょう。

